2026年JMRC中国　第6回ジムカーナ部会資料　　2026/8/2　場所：TSタカタサーキット

記：部会長　馬場靖典

・2027年中国ジムカーナシリーズカレンダー調整

全日本ジムカーナのカレンダーをJAFモータースポーツ部が主催者と調整中。

8/中旬に公示予定。

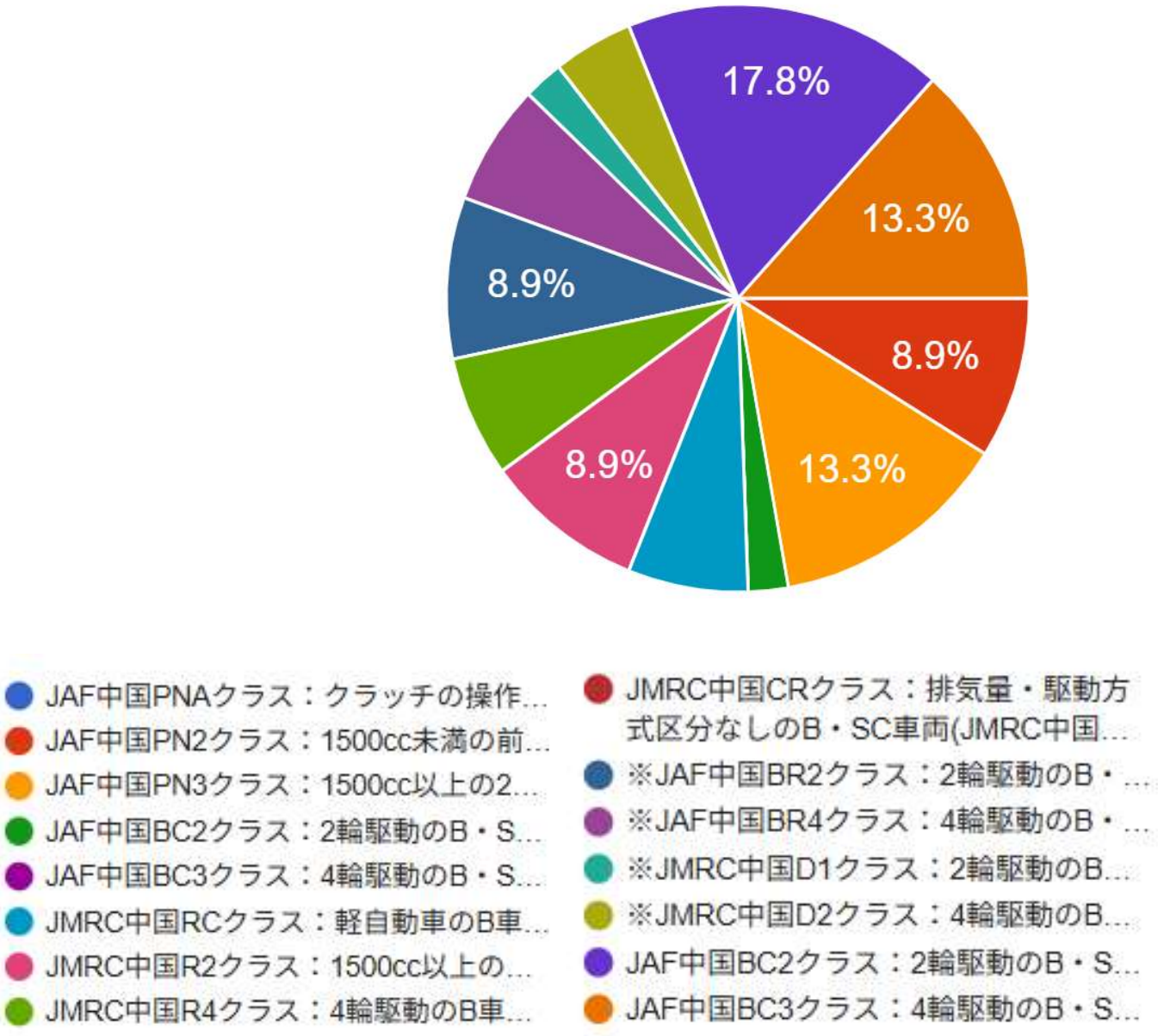
https://densuke.biz/list?cd=47fP537J3edHwhrL

・2027年中国ジムカーナシリーズのクラス区分アンケート共有

45名の回答。

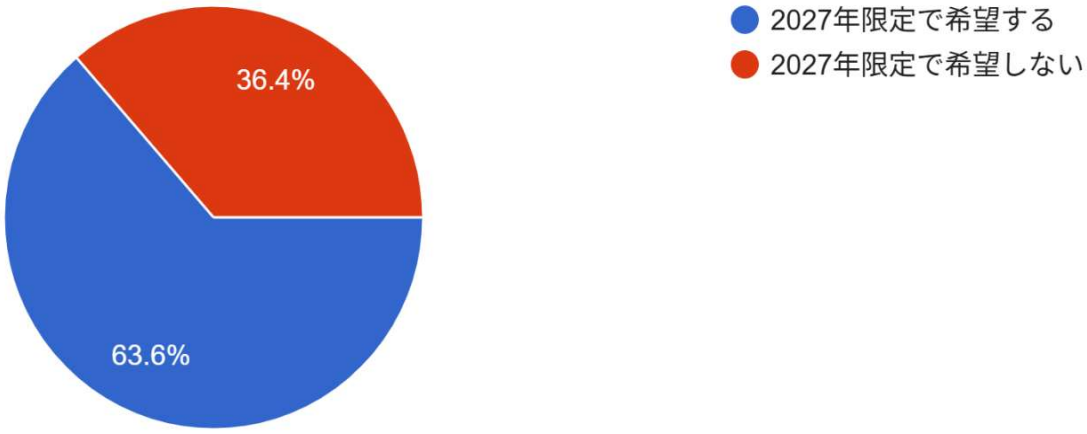
2027年参加クラス

45 件の回答



Ｓタイヤの特認申請

33 件の回答



【Ｓタイヤの特認申請について10 件の回答】

1年の猶予期間を与えて、その間に考えたらいいのでは。

買ってしまってる人への対処として妥当ですが性能差があるなら何がしかの対応は必要かと思います。

雨の日や、3月、4月路面温度の低い季節はSタイヤでもソフトコンパウンドの場合、2秒ハンデとか設けた方が良いのでは？と思います。

基本的に特認を希望しないがクラス成立に必要であれば可とする

Sタイヤは使用できればありがたいという程度。使用できないとなっても問題ありません。

全日本にsタイヤのクラスがないのであれば、あまり必要がない気がします。

トーヨータイヤ使用者の方がラジアルで走れないようなので１年間PNタイヤが作れるまで猶予を与えてあげて欲しい。

スカラップ等でSタイヤを選択している人もいますし。但しSタイヤとラジアルタイヤはクラス別となる事が前提。

特任申請をするしないに関わらず、結論を早急に出すべき。BC・Rクラスに参加しているドライバーにとっては、今シーズンの活動にも影響がある。

全日本もラジアルになり、Sタイヤでないといけない理由が無くなった。

【その他クラス区分について9 件の回答】

BR4クラスとBC3クラスの違いがイマイチわかりません。BC3クラスは、BSタイヤで12Dが使用可能になるのでしょうか？

現時点ではBC3かR4クラスで迷っています。

ＰＮ1クラスを作って欲しい

CRクラスは学生自動車部の部車での参加促進のため、β11やA052などについてもタイヤ規制を設けないで欲しい。

BC1が成立するのであればBC2と分けても良いのではないでしょうか？

もし来季Sタイヤが限定措置で継続され、BC3に残った者が、PNヤリスの3人になってしまった場合、3台では誰かが休んだ場合、不成立の確率が発生するならば、PN5という選択もご考慮ください。

PNの4駆クラスがあると分かれば、九州や近畿のPNの4駆がきてくれるアピールにならないかなと思っています。

現在のR4はPN車両がいないので、BC3に来てくれる方は望めないのかなと思ってます。

BC2をBC1と分けて成立するなら分けて欲しいです。あまりにもJAFクラス枠が少ないと思います。

JAF中国選手権のクラス区分案及びJMRC中国チャンピオンシリーズクラス区分案1

※BCクラスにSタイヤを特認申請した場合（経過措置として2027年のみ）

全日本	
クラス	タイヤ
PAE1	PN規定
PAE2	PN規定
PNAT	PN規定
PN1	PN規定
PN2	PN規定
PN3	PN規定
PN4	PN規定
PN5	PN規定
BC1	PN規定
BC2	PN規定
BC3	PN規定

2027年JAF中国地区戦		
クラス		タイヤ
PNA	PNAT	PN規定
PN2	PN1＆PN2	PN規定
PN3	PN3&PN4	PN規定
BC2	2WD	PN規定＋Sタイヤ
BC3	4WD	PN規定＋Sタイヤ

2027年JMRC中国チャンピオン戦	
クラス	タイヤ
RC(1500cc未満)	ローグリップラジアル
R2(2WD)	ローグリップラジアル
R4(4WD)	ローグリップラジアル

2026年JAF中国地区戦	
クラス	タイヤ
T28	TW280
RC	ハイグリップラジアル
R2	ハイグリップラジアル
R4	ハイグリップラジアル
PNA	PN規定
PN2	PN規定
PN3	PN規定
BC2	PN規定＋Sタイヤ
BC3	PN規定＋Sタイヤ

JAF中国選手権のクラス区分案及びJMRC中国チャンピオンシリーズクラス区分案２

※BCクラスにSタイヤを特認申請・細分化した場合（経過措置として2027年のみ）

全日本	
クラス	タイヤ
PAE1	PN規定
PAE2	PN規定
PNAT	PN規定
PN1	PN規定
PN2	PN規定
PN3	PN規定
PN4	PN規定
PN5	PN規定
BC1	PN規定
BC2	PN規定
BC3	PN規定

2027年JAF中国地区戦(１年間限定)		
クラス		タイヤ
PNA	PNAT	PN規定
PN2	PN1＆PN2	PN規定
PN3	PN3&PN4	PN規定
BR2	BC1&BC2	PN規定
BR4	BC3(PN5)	PN規定
BC2	2WD	Sタイヤ
BC3	4WD	Sタイヤ

2027年JMRC中国チャンピオン戦	
クラス	タイヤ
RC(1500cc未満)	ローグリップラジアル
R2(2WD)	ローグリップラジアル
R4(4WD)	ローグリップラジアル

2026年JAF中国地区戦	
クラス	タイヤ
T28	TW280
RC	ハイグリップラジアル
R2	ハイグリップラジアル
R4	ハイグリップラジアル
PNA	PN規定
PN2	PN規定
PN3	PN規定
BC2	PN規定＋Sタイヤ
BC3	PN規定＋Sタイヤ

JAF中国選手権のクラス区分案及びJMRC中国チャンピオンシリーズクラス区分案3

全日本	
クラス	タイヤ
PAE1	PN規定
PAE2	PN規定
PNAT	PN規定
PN1	PN規定
PN2	PN規定
PN3	PN規定
PN4	PN規定
PN5	PN規定
BC1	PN規定
BC2	PN規定
BC3	PN規定

2027年JAF中国地区戦		
クラス		タイヤ
PNA	PNAT	PN規定
PN2	PN1＆PN2	PN規定
PN3	PN3&PN4	PN規定
BC2	BC1&BC2	PN規定
BC3	BC3(PN5)	PN規定

2027年JMRC中国チャンピオン戦	
クラス	タイヤ
RC(1500cc未満)	ローグリップラジアル
R2(2WD)	ローグリップラジアル
R4(4WD)	ローグリップラジアル
D1(2WD)	Sタイヤ
D2(4WD)	Sタイヤ

2026年JAF中国地区戦	
クラス	タイヤ
T28	TW280
RC	ハイグリップラジアル
R2	ハイグリップラジアル
R4	ハイグリップラジアル
PNA	PN規定
PN2	PN規定
PN3	PN規定
BC2	PN規定＋Sタイヤ
BC3	PN規定＋Sタイヤ

・P・PNのバッテリーについて

現状の車両規則は、バッテリーは純正同等品への交換が可となっている。

「2026年の全日本ジムカーナについては、変更が認められるバッテリー（１２V）の同等品とは、
１２V の電圧を供給する機能のみを持つものを指す。」

今シーズンは上記の規則解釈で行われます。

・競技参加者による公道での危険運転の抑止について

JAFモータースポーツ部より一般道運転の際の交通ルールの遵守と交通マナーの向上について要望が有りました。

各自競技会場への行き帰りなど、危険な運転をしない様に留意してください。

・その他

第７戦タマダ前日練習会は、SPIRIT主催で開催します。第８戦備北B前日練習会は、T4主催で開催します。

ジムカーナ部会ラインのリンク：https://line.me/R/ti/p/@858kxjry

QR コード↓

以上

2026 年度　第6回　中国地区ジムカーナ部会　議事録

（記）中田

【日時場所】
2026 年 8 月 2 日（日）TS タカタサーキット
表彰式終了後

【参加者】（順不同、敬称略）
役員：部会長　馬場、副部会長　中田、藤井慎
SLT.C：上程、岡、Y.C：KAZUYA、HINODE：髙屋、SPIRIT；藤井雅裕
FULLHOUSE:佃、宮部、五葉、HMC：乗本和子、乗本佳樹、桝田、T.CHERISH：早坂
T4：片山、ORANGE：川上、CNRT：阿部、BDC：影山、PAS：有田、藤木
CMSC 島根：神田

【議題】
① 2027 年中国ジムカーナシリーズのクラス区分アンケート共有
●BC クラスのタイヤについて「S タイヤ使用に関する特認申請の有無」
結論：特認申請を行う。クラス区分は 2026 年と同じとする。

1-1 先日のアンケート結果の展開
部会長よりアンケート結果の展開がありました。
以下は概要と、それを受けた意見交換です。詳細は添付資料を参照ください。
・アンケートの結果、回答者の 6 割が特例申請を希望した。
部会後追記：33 名回答　21 名が特認申請希望

・ただし、特例申請を希望する人の7割くらいは現在 S タイヤを使っていない人（他クラス）。
部会後追記：21 名中 BC クラス回答 7 名が特認申請希望

⇒BC クラス以外の回答者の意図としては以下がありました。
・来年からはいきなり過ぎるのでは？
・既に S タイヤを買ってしまった人への憂慮がいるのでは。
・トーヨータイヤのラジアルが登録されていないので、一年待った方が良いのでは。
・一方、現在 S タイヤを使用している当事者の方々は、特例申請を希望しない人が多い。その理由としては、全日本が登録タイヤ（所謂 PN タイヤ）になるのであれば、S タイヤでないといけない理由はなくなったことが上げられる。
※多くの回答を集めるため回答期限を延長しましたが、最後まで未回答の方もいました。

1-2 補足情報
・ラジアルの登録サイズが少ないという問題はどうなるのか？
⇒7/30 に新たな公示があり、今後各社が 14,15 インチの登録タイヤを申請する予定とのこと。
　またタイヤメーカーによると全日本で使われているサイズの 9 割はカバーできるとのこと。

・特例申請した場合、来年の途中からラジアルに切り替えは可？（途中で S タイヤの在庫が無くなった時）
⇒はい、そのままラジアルに切り替えて BC クラスに参加可能です。

1-3 特例申請の有無を決議
中国地区として取り得る選択肢は以下の3つ。
案1：今年と同じ（BC クラス S タイヤ継続、ラジアルタイヤと混走）
案2：BR クラス（登録タイヤ）と BC（S タイヤ）で細分化。どちらも JAF 地方選手権
案3：全日本に準ずる（S タイヤは JMRC シリーズ）
これまで協議した内容を踏まえて、BC クラス参加者を対象に、どの選択を希望するか表明していただいた。
その結果は以下となり、多くの方が案 1 を希望することから、特例申請を行うこととしました。
案1：13 人
案2：1 人
案3：3 人
また、クラス区分としては 2026 年と同じとします（ラジアルタイヤと S タイヤが混走する）。
部会後追記：BC クラスにおいて、2027 年のみの経過措置として、当該年日本ジムカーナ/ダートトライアル選手権規定第 12 条タイヤの項目は適用しない。公道走行の許される一般市販タイヤとし、競技専用タイヤは使用しないこと。※通称 S タイヤの装着を認める。

●2027 年の PNA クラスについて
これまで成立は 1 戦のみと厳しい状況が続いています。
来年は、より門戸を広げ参加者を増やすため、JMRC シリーズに変更しタイヤを自由にするという提案がありました。
現状の PNA は「P・PN・AE・B 車両および EPB（電動パーキングブレーキ）装備の P・PN・AE・B 車両」となっていますが、2027 年はタイヤを自由にすることで参加障壁を大幅に下げる効果が期待されます。
今後、参加者にヒアリングを行い、問題なければ前述の内容で進める方針です。
ご意見・ご提案がある方はぜひ部会までご連絡ください。

②P・PN 車両のバッテリーについて
現状の車両規則では、バッテリーは純正同等品への交換が可となっていますが、この同等品の定義についての以下情報が出ています。
「2026 年の全日本ジムカーナについては、変更が認められるバッテリー（12V）の同等品とは、12V の電圧を供給する機能のみを持つものを指す。」
つまり、2026 年はこれまで使用されてきたリチウムイオンバッテリーや筐体の小さな物も使用可能ということになります。今シーズンの全日本、JAF カップは上記解釈で運用されるそうです。
また中国ジムカーナも、全日本と同じ解釈にて運用します。
なお、本件は JAF の関係部会にて継続協議されており来年以降どうなるかは未定です。
来年以降については、続報をお待ちください。

③2027 年中国ジムカーナシリーズカレンダー調整

●全日本の日程が未決定のため、現時点で決めることは不可能。
そのため、当日は各クラブの希望をヒアリングし、今後は以下の日程で決めていくことにしました。
全日本の日程情報が入手でき次第、部会から展開しますので主催クラブの皆様は候補日の記入をお願いします。
https://densuke.biz/list?cd=47fP537J3edHwhrL
　各クラブの希望を再集計：～8 月末
　WEB 会議による調整・決定：9 月初旬
　部会での最終確認：9/13(日)　※タマダ地区戦終了後の部会

各クラブの現在の候補日（あくまで候補で、決定ではありません）
・SLTC（タマダ）：3/14、4/1、4/11　全日本前の開催を希望
・PAS（タマダ）：5/9
・ORANGE（備北 A）：5/23
・フルハウス（タカタ）：開幕戦の主催を希望
・CCM（タカタ）：6 月？　要ヒアリング
・ヒノデ（タカタ）：7 月の全日本と被っていない週
・スピリット（タマダ）：9 月後半～10 月初旬

●2027 年の備北 B コースでの開催について
現在、主催クラブがいない状況です。
しかし、「岡山での開催数を減らすべきではない」「一度途切れると再開するのが難しくなる」といった観点から、中国ジムカーナの発展のために部会としては継続したいと考えています。
今年、タマダでの地区戦でやったように、複数のクラブで連合しての主催も視野に入れています。
今後は、
　・事務局を務めることになる主催クラブの決定（要調整）
　・開催候補日
　・各部門の体制構築（計時、コース、事務局など）
協力できるクラブや選手、関係者がいましたらぜひ部会までご連絡ください。
開催のタイミングは検討中ですが最終戦は参加者が少なくなるリスクがあるため、今年とは時期が変わる可能性もあります。

④競技参加者による公道での危険運転の抑止について

今一度、公道での交通ルール・マナーに気を配っていただければと思います。
派手な車両であってもそうでなくとも、我々は常に周囲から見られています。
朝や帰りの移動中は急ぎたい気持ちもあると思いますが、安全第一で周囲の車や
歩行者を気遣っていきましょう。

⑤第 6 戦タマダ、第 7 戦備北 B コースの前日練習会について

第 6 戦タマダの前日練習会は SPIRIT さんが主催されます。
申し込みについては調整中ですので、続報をお待ちください。
第 7 戦備北 B コースの前日練習会は T4 さんが主催されます。
こちらも申し込みについては続報をお待ちください。

【リマインド】ジムカーナ部会公式ラインの登録をお願いします。

選手・関係者の皆様への情報発信・意見集約のツールとして活用しています。
まだの方は、以下のリンクまたは QR コードからぜひ登録をお願いします。
https://line.me/R/ti/p/@858kxjry

以上